

日本糖尿病療養指導士認定機構が認定する「糖尿病療養指導研修単位」が取得できます(申請中)。

<対象>

- ・看護師
- ・MR
- ・研修医

日程

2012年

6月2日(土)

9:00~17:20

受講料

12,000円(税込)

※テキスト代含む・昼食付

日本経済の成長それに伴う社会の成熟によって、糖尿病は増加の一途をたどり、現在では患者数は900万人、予備群を含めると2,000万人に達し、40歳以上では3人に1人が糖尿病かその予備群になっている。合併症も深刻で、糖尿病性腎症が原因の透析導入は年間1万6,000人に達し、糖尿病性網膜症が原因で失明する患者数は年間4,000人である。また、糖尿病は心筋梗塞や脳卒中の最も重要な原因となっている。このような背景を考え、国は糖尿病を疾病対策の中心にすえている。一方、糖尿病の研究や臨床面での進歩も著しく、期待される糖尿病治療薬の臨床使用も進んでいる。現在、糖尿病専門医は4,000名を超え、糖尿病看護認定看護師の数も300名を超えている。

東京労災病院では糖尿病の適切な予防、治療そして合併症対策に対する早期治療に、病院全体として取り組んでいる。今回は当院での知識の総力を看護師の皆様にわかりやすく提供し、糖尿病の病態、合併症、治療について短時間で理解してもらうようにプログラムを組みました。さらに、東京女子医科大学 糖尿病センター准教授 岩崎直子先生にも参加していただき、講師陣の強化を図りました。この機会に糖尿病の基本的知識と最新の治療の両方を学んでいただきたいと思います。

プログラム

9:00~10:00	1	炭水化物の生化学および代謝 (60分) ●質疑応答	氏家 弘先生	東京労災病院 脳神経外科 部長	
10:00~10:50	2	糖尿病の病態生理 (50分) ●質疑応答	桑原 公一郎先生	東京労災病院 糖尿病・内分泌内科 部長	
休憩 (10分)					
11:00~12:30	3	糖尿病の治療 (90分) (総論・薬物治療・食事療法・運動療法) ●質疑応答	岩崎 直子先生	東京女子医科大学 糖尿病センター 准教授	
昼食 (60分)					
13:30~14:00	4	糖尿病の合併症			
		① 糖尿病性神経障害 (30分) ●質疑応答	岩崎 直子先生	東京女子医科大学 糖尿病センター 准教授	
14:00~14:30		② 糖尿病と感染症 (30分) ●質疑応答			
14:30~15:10		③ 糖尿病性腎症 (40分) ●質疑応答	内藤 隆先生	東京労災病院 腎臓代謝内科 部長	
		休憩 (10分)			
15:20~16:00		④ 虚血性心疾患 (40分) ●質疑応答	浅原 敏之先生	東京労災病院 第二循環器科 部長	
16:00~16:40	⑤ 糖尿病性網膜症 (40分) ●質疑応答	戸田 和重先生	東京労災病院 眼科 部長		
16:40~17:10	⑥ メタボリックシンドローム (30分) ●質疑応答	氏家 弘先生	東京労災病院 脳神経外科 部長		
17:10~17:20	全体への質疑応答 (10分)				